

# 業務行動規範



その基盤は私たちのコアバリュー



# Steve Bandrowczakからの メッセージ



社員の皆様、

ゼロックスの従業員として担うべき責任のひとつに、ゼロックスの業務行動規範に沿わない事象は積極的に報告する、というものがあります。当社の規範および方針、適用法に違反する疑いがあれば、それらを報告する責任が、私たち一人ひとりにあるのです。

違反の疑いがある場合は、ウェブ報告ツールである **[ゼロックス倫理ヘルプライン](#)**（年中無休、多言語対応）を使って、または、フリーダイヤル1-866-XRX-0001に電話で報告してください。米国およびカナダ以外の従業員の皆様が報告する際の電話番号は、**[www.xerox.com/ethics](http://www.xerox.com/ethics)**をご覧ください。

皆さんには、ゼロックスの業務行動規範をお読みいただき、最高水準の倫理および健全性を保つことに、当事者意識を持って取り組んでいただくようお願いいたします。ゼロックスが今後も末長く、従業員・顧客・提携各社・その他の利害関係者にとって信頼できる企業であり続けるために、皆様のご協力と決意ある行動を期待しています。

どうぞよろしくお願いたします。

**Steve Bandrowczak**  
CEO

# 目次

- 4 ミッションとバリュー
- 4 コアバリュー
- 4 目的と範囲
- 5 法律上および方針上の規制
- 5 順守の責任
- 5 マネージャーとスーパーバイザー
- 5 懸念を通報し、助言を仰ぐ
- 7 報復の禁止
- 7 お客様を満足させる
  - 7 営業およびマーケティング活動
  - 7 利益相反
  - 7 贈答品と接待
  - 8 お客様を満足させる
  - 8 テクノロジーで市場のリーダーの座を確保する
  - 8 質と卓越を提供する
  - 8 従業員を大切にする
  - 8 高い総資産利益率を求める
  - 8 企業市民として責任ある行動をとる
  - 9 公共部門が顧客の場合
  - 9 米国連邦政府が顧客の場合
  - 10 顧客情報の保護と使用
- 10 質と卓越を提供する
  - 10 経営管理
  - 11 収益の認識
  - 11 ゼロックスについて、世間や投資界に伝える
  - 12 購買活動の健全性
- 12 高い総資産利益率を求める
  - 12 ゼロックスの資産を守り利用する
  - 12 会社の記録 - 作成と管理
  - 13 知的財産および著作権のある素材の保護
  - 14 インサイダー取引とインサイダー情報
- 15 テクノロジーで市場のリーダーの座を確保情報システム
  - 15 情報システム
  - 15 公正な競争と取引慣行
  - 16 賄賂および不適切な支払
  - 16 資金洗浄
- 17 従業員を大切にする
  - 17 差別のない雇用慣行といじめ対策
  - 17 多様性に注力
- 18 安全衛生
  - 18 アルコールおよび薬物の乱用
  - 18 ゼロックス従業員のプライバシーの権利
- 19 企業市民として責任ある行動をとる
  - 19 人権
  - 19 人身売買
  - 20 会社フィランソロピー、コミュニティ活動および慈善活動
  - 20 環境スチュワードシップ
  - 21 政府機関との接触、ロビー活動および政治献金
- 21 国際貿易規制

## 倫理的判断のフレームワーク

個々の行動や活動が適切かを判断するときは、以下の基準と照らし合わせてください。

1. **当社の方針** その行動はゼロックスの方針や適用法に準拠していますか？
2. **コアバリュー** それは私たちのコアバリューと一致していますか？
3. **常識** 一般にその行動や活動は、常識や健全な業務判断に鑑み、妥当といえますか？
4. **世間の目** 世間の目にどう映るかのテスト：自分のその行動が、地元紙の一面に載ったら恥ずかしいと思うなら、やってはなりません。
5. **迷ったら、訊くこと！** 上司や人事部、倫理オフィス、ヘルプラインに尋ねれば、適切な行動をアドバイスしてくれます。詳しくはその他のリソースのセクションをご覧ください

## ミッションとバリュー

当社の豊かな伝統は、お客様を重視し従業員を中心に据える価値観に基づいており、この価値観が利益と成長を実現する手がかりとなっています。

IT中心の現代において、私たちは未来について考えるだけでなく、未来を創造しているのです。ゼロックスは、デジタルの世界と現実世界とを繋げることを重視したテクノロジーの先駆者です。オートメーションと次世代のパーソナライゼーションを活用して生産性を再定義し、成長を促し、より安全な世界を築いています。当社の革新的テクノロジーとXerox®によるITソリューションが、人々のより良いコミュニケーションと仕事を日々サポートしているのです。私たちは、企業や政府機関がワークフローを改善し、さらに優れたパフォーマンス、より高度な敏捷性、大きな変貌を実現することを可能にしています。私たちは今後も、多種多様なサービス、革新的テクノロジー、ゼロックスの従業員の専門知識をもってビジネスの問題を解決し、当社の伝統にふさわしい在り方を守っていきます。

## コアバリュー

私たちのコアバリューは、私たちの行動や関係を決める際の基本方針です。従業員同士や顧客との関係を定義するのも、私たちの価値をどう伝え、どう行動するかを決めるのも、このコアバリューです。コアバリューが、私たちを互いに結びつけ、成功をもたらすのです。私たちは一人ひとりが、コアバリューに沿って行動する責任を負っています。

- 成功は、お客様の満足によって築かれる。
- 行動のすべてにおいて、質と卓越を提供する。
- 高い総資産利益率を求める。
- テクノロジーを利用して市場のリーダーになる。
- 従業員を大切にする。
- 企業市民として、責任ある行動をとる。

私たちの会社が長年掲げてきたこれらの信条はすっきりとシンプルですが、大きな力を持っています。私たちが健全性と誠実さを保って仕事ができるのも、これが道徳上、倫理上の羅針盤となっているからです。

## 目的と範囲

この業務行動規範は、当社のミッションを追求する際に、私たちがコアバリューやコンプライアンスの要件に沿った行動、決断をできるようにするための手引きです。その目的は、倫理上、コンプライアンス上の問題が持ち上がる前にその存在を認識し、これらの問題に対して適切な行動をとれるようにすることにあります。この規範は、方針の一覧でもなければ、法律上、コンプライアンス上の要件を網羅したリストでもありません。あなたの仕事に関係する方針も多くありますから、自分に関係のある方針はきちんと知っておく必要があります。そのような方針の多くは、イントラネットの[倫理と方針のMyXeroxページ](#)にまとめられています。この規範は、ゼロックスでの働き方を定義する目的で作られています。しかしここには、書かれた文字以上の意味があります。示されているのは、私たちが毎日、どのように業務を遂行するかです。

業務行動規範は、ゼロックスの全従業員および当社に代わって業務を行う人々全員に適用されます。会社は、業務行動規範およびすべての会社の方針と手順の順守を促し、違反した場合には解雇や法的措置も含む適切な処分を行います。ゼロックスの取締役には、取締役役にさらなる義務を規定する[取締役行動規範](#)が別途適用されます。また、財務担当者にも、別の[ゼロックス財務行動規範](#)が用意されています。最後に、私たちの代理として行動するエージェントや再販業者、独立した請負業者などのサードパーティーも、契約により、当社の業務行動規範に従うことが求められています。



## 法律上および方針上の規制

グローバル企業である私たちは、世界160カ国で事業を展開しています。私たちは当社の業務行動規範や方針、基準、ガイドラインと手順、ならびに事業を展開する国々の法律や規制に基づいて事業を行っています。本規範は、既存の法律およびコンプライアンス要件を満たすように、またはそれを上回るように策定されています。これらの要件が、私たちの業務行動規範や方針を下回る場合は、要件が厳しい自らの業務行動規範および方針に従います。私たちの規範やコンプライアンスの要件が現地の法律や規制と抵触する場合は、ゼロックス倫理ヘルプラインを利用して、企業倫理&コンプライアンス・オフィスに問い合わせさせていただきます。

自分の仕事に適用される法律上、方針上の規制を知っておくことは、私たち各自の責任です。業務行動規範や方針または法律上の義務に関して疑問がある場合は、あなたの国の経営陣や人事部、法務部（OGC）あるいは企業倫理&コンプライアンス・オフィスに問い合わせなければいけません。不審な行動や違反の可能性に気づいたら、経営側に報告するか、その他の適切なルートで通報しなければいけません。

## 順守の責任

私たちは各自が、最高レベルの倫理基準に従って業務を遂行する責任を負っています。この行動規範は、私たちがどう行動すべきかを規定しています。私たちの価値観やコンプライアンス基準を守れない場合は、深刻な違反による解雇などの処分が下されることもあります。

## マネージャーとスーパーバイザー

ゼロックスのマネージャーとスーパーバイザーには健全性とコンプライアンスの文化を育む責任があり、最高の倫理基準で業務を遂行する見本とならなければいけません。つまり、マネージャーとスーパーバイザーは、すべての行動で健全性とコンプライアンスのロールモデルにならなければいけません。同時に、適用される法律や会社の要件を部下に理解させ、従業員が報復を恐れずに質問や指摘ができる環境を作る責任も負っています。倫理的問題を指摘された場合、マネージャーとスーパーバイザーはそれにプロフェッショナルかつタイムリーに対応し、この規範に従い、企業倫理オフィスに報告しなければいけません。

さらに、マネージャーとスーパーバイザーは、雇用や昇進の決定にあたっては、健全性とコンプライアンスの文化を育むことを念頭に置く必要があります。雇用や昇進の決定において、倫理的な性格や行動を重視しなければなりません。昇進は、本規範が規定する行動および価値観を実践する人にもみ与えられる特権です。

## 懸念を報告し、助言を仰ぐ

倫理違反やコンプライアンス違反は通報しなければいけません。懸念や違反の疑いを報告するときは、誠実な気持ちで行わなければなりません。嫌がらせ目的、あるいは故意に誤った情報を申し立てるために、倫理ヘルプラインやその他の通報プロセスを乱用してはいけません。私たちは、従業員やサプライヤーそして顧客が、倫理上およびコンプライアンス上の問題について助言を仰ぎ、倫理違反の疑いを報告するためのさまざまな手段を用意しています。このような手段には、倫理ヘルプライン、電子メール、インターネット通報および社内外両方の郵便住所などがあります。

## 参考方針

### **POL 002：企業倫理**

### **ETH 100：企業倫理およびコンプライアンス・オフィス憲章**

### **ACC 208：行動規範：財務担当者**

- 倫理行動基準を高く保つ。
- すべての適用法の文言と精神に準拠する。
- 法律およびゼロックスの方針を守り、財務情報を完全かつ正確に開示する。
- 財務行動規範違反は、社内で迅速に報告する。

**私は上司と良好な関係にあるので、疑問や倫理上の懸念があれば、倫理ヘルプラインを通すよりも直接上司に訊きたいと思っています。**

**それでもかまいませんか？**

**回答：**はい、もちろんです。当社は常に、オープンドア方針を奨励しています。

あなたにとっての最善のリソースは、スーパーバイザーまたはマネージャーです。彼らに言えない場合、またはスーパーバイザーが問題を解決できない場合は、組織内のさらに上の上司、あるいは人事部や法務部など専門知識のある別組織に相談してください。通報者のために会社が用意したもう一つのルートが、倫理ヘルプラインです。

## ゼロックス企業倫理および コンプライアンス・オフィスへの報告

懸念がある場合は、米国を拠点とするゼロックス企業倫理およびコンプライアンス・オフィスまで以下の方法で報告することができます。

- フランスを除くすべての国からは、ウェブレポートシステムを通して、<https://www.xeroxethicsshelpline.com>までオンラインで報告する
- フランスからはウェブレポートシステムを通して、<https://www.xerox.fr/hotlineethique>までオンラインで報告する
- 以下のフリーダイヤル番号のゼロックス倫理ヘルプラインに電話する（年中無休、多言語対応）。

- 米国およびカナダのフリーダイヤル：  
**1-866-XXR-0001**  
**(866-0979-0001)**または

**郵便：**  
Xerox Corporation  
Business Ethics and Compliance  
Office, Business Ethics and  
Compliance Office  
201 Merritt 7  
Norwalk, CT 06851-1056  
U.S.A.

### 直通フリーダイヤル番号 米国およびカナダ以外

ブラジル	0800 724 8528
チェコ	800 143 950
フィンランド	0800 416126
フランス	0 805 98 55 80
香港	800 906 585
ハンガリー	(80) 088 235
インド	000 800 919 0833
イスラエル	1-809-349-263
イタリア	800 776 831
メキシコ	800 681 1518
オランダ	0800 0231547
ポーランド	800 005 105
スウェーデン	020-12 75 32
イギリス	0800 048 5514

直通フリーダイヤル番号は  
今後も増えるため、  
<https://www.xerox.com/ethics>  
で、最新の番号リストを  
ご覧ください。

フリーダイヤルの倫理ヘルプラインは、全世界で、年中無休で利用できます。また、倫理オフィスのウェブ報告ツールもあります。ヘルプラインやウェブ通報ツールを利用した通報は、ヘルプライン通報を専門に行う独立したサードパーティーが管理しています。そのサードパーティーの電話対応エキスパートが、フリーダイヤルで寄せられた通報を記録してゼロックスの企業倫理&コンプライアンス・オフィスに報告し、彼らが、すべての報告に責任をもって対応します。

懸念や違反を報告する際は、調査や対応がきちんとできるように、正確で完全な情報を提供してください。最初に報告された情報（誰が／何を／いつ／どこで）が不十分あるいは誤りがあったりすると、受付プロセスの遅れだけでなく、担当者決定や調査プロセスの遅れや悪影響を招く可能性があります。

ヘルプラインの業者は、通報者が秘密保持のまま、調査者と母語でやりとりできる仕組みを提供しています。現地の法律により、特定の種類の問題については匿名での通報が制限される場合があり、当社のプロセスはこうした制限に対応済みです。

通報者が名前を伏せておきたい場合は、十分な調査ができず、通報者の申立てに十分に対応できないこともあります。通報は、それが匿名でも、そうでなくても、すべて秘密として扱われ、公表されるのは、違反の容疑が徹底的に調査され、適切な処分または是正措置がなされた、あるいは法的要件を満たしたときに限られます。

本規範は、個人が、連邦法や州法、規制の違反をいずれかの政府機関に通報すること、また、これらの法律を施行する責任を負う連邦政府、州政府、地方政府の機関とともに訴訟や調査に参加することを禁じるものではありません。個人は、そのような通報や開示について、会社に通知する義務はありません。

## 報復の禁止

通報者が名乗っても名乗らなくても、それぞれの通報は秘密として扱われます。また、限られた担当者だけが処理するため、調査結果が通知されるのも、可能な限り、適切なマネージャーと通報者に限られます。当社の方針や業務行動規範、その他のプロセスへの違反の疑いを通報することは、会社にとってプラスであり、全従業員に求められる行動のレベルを向上させることとなります。違反行為の疑いを通報した従業員、あるいは調査に協力した従業員への報復はいつい許されません。

## お客様を満足させる

成功を収めるうえで、私たちのお客様中心の文化は非常に重要です。私たちは、公平で誠実で法律に則った取引と、大きな価値の提供を通じて、お客様の信頼を勝ち取り、維持していこうと努力しています。お客様の声にきちんと耳を傾ければ、お客様の事業上のニーズに応えることができるうえ、お客様が私たちに、社員とどう関わってもらいたいと考えているかもわかります。私たちは、お客様の問題にタイムリーに対応し、解決するとともに、その問題の根本原因を、責任を持って修正します。また、ゼロックスが求める適切な業務遂行だけでなく、お客様が求める適切な業務遂行も実践します。

## 営業およびマーケティング活動

私たちはお客様が十分情報を得たうえで決定が下せるように、正確で完全な情報を提供します。営業活動やマーケティング活動で、虚偽表示や詐欺行為または故意の情報省略をすることは許されません。私たちは自らのコミットメントを履行し、約束や契約を守り、義務を果たします。

## 利益相反

私たちは自らの義務と責任を、公正かつ客観的に果たします。業務上の決断は、個人や外部からの影響を受けることなく、会社の最善の利益を考えて行います。ゼロックスの従業員としてのあなたの行動や影響力があなた個人に利益をもたらすのであれば、利益相反の可能性がります。特に、業者、サプライヤー、お客様、競合との間

に業務外の利害関係があれば、懸念の原因になります。時間と注意を自らの職務に注ぐというあなたの義務を妨げる業務外の利害関係を持つことや、ゼロックスに不利な行動をとることは、利益相反につながります。

自分や家族に、業務外の利害関係がある場合、従業員はそれを上司に報告しなければいけません。あなた自身、またはあなたの家族が業務外で利害関係を結ぶ、あるいは金銭的利益を得る場合は、事前にその事実を明らかにすること、そして私たちがその利益相反を解決する措置をとることが重要です。

## 贈答品と接待

雇用に関連した贈答品の授受の妥当性は、その金額や意図によって決まります。贈答品とは、有形品、現金または現金相当物、恩典、特別な配慮、心づけ、値引きなどを指します。贈答品や接待の目的として許されるのは、親睦やビジネス上の関係強化に限られます。

また、私たちや私たちの家族が雇用に関連して受け取ることができるのは、常識的なビジネスマナーの範疇に入るものだけです。受け取った側が、贈った側にビジネス上でお返しをしなければと感じる贈答品は、常に不適切な贈答品です。また、お客様側の方針に抵触するのであれば、私たちは贈答品や接待を提供しません。贈答品も接待も、客観的に第三者の目で見ると、贅沢あるいは普通以上に高価であってははいけません。どのような状況であっても、ゼロックスとビジネス上の取引がある相手との現金、または商品券やギフトカードなどの現金相当品の授受は、金額に関係なく禁止されています。

## 参考方針

### **ETH200：報復の禁止**

### **HR 101-1：企業倫理：業務外の利害関係と利益相反**

- 情報開示
- 申請書
- 承認

### **HR 101.3：企業倫理：雇用に関連した贈答品の受け取り**

- 現金は禁止
- 限られた価値、ビジネス目的
- マネージャーの承認

### **OGC 021：企業倫理：民間部門のお客様との関係**

- 旅行および贈答品のガイドライン
- 賄賂その他の不当な働きかけは禁止
- 顧客の倫理的基準を尊重する一般に、会社のロゴ入りマグカップやカレンダー、ペンなどは、あなたの部署が特別に禁止していない限り、顧客と業者間でギフトとして贈り合うことができます。

**今後取引の可能性がある業者が、大きなスポーツイベントのチケットをくれました。どうしますか？ どうすべきですか？**

**回答：**チケットを受け取る前に、考慮すべき点が多くあります。従業員は、昼食・夕食、または社交イベント（野球の試合、コンサートなど）の招待を、取引上の通例の儀礼として受けることができます。その場合は、相手側が代償として特別の配慮や利益を期待していない、あるいは額面総額がゼロックスの方針で定められている金額以上であることが条件となります。招待を受ける場合は必ず、マネージャーの承認をもらわなければいけません。贈答品を贈られたら、その価値に関係なく、必ずマネージャーに報告し、相談しなければいけません。

# 規範一覧



## お客様を満足させる

- 営業活動やマーケティング活動を誠実に行う
- 利益相反は避ける
- 贈答品や接待に関する制限を守る
- 顧客が政府の場合に適用される特別な制限を知っておく
- 顧客の情報を保護する

## テクノロジーで市場のリーダーの座を確保する

- 情報システムとツールを事業目的に利用する
- 公正な競争をする
- 賄賂に関与しない
- 資金洗浄を禁じる法律を守る

## 質と卓越を提供する

- 受託者を適切に管理する
- 方針や手続き、規制を守る
- 収益を常に適切に認識する
- 補足文書を作らない
- 情報を外部に開示する際の手順を守る
- 適切な行動と手続きを、サプライチェーン全体で促進する

## 従業員を大切にする

- 違いを尊重する
- 嫌がらせやいじめを防ぐ—いかなる暴力や脅しも禁止する
- 多様性を歓迎する
- 安全で健全な職場を提供する
- 職場でのアルコールや薬物の乱用を防ぐ
- プライバシーの権利を守る

## 高い総資産利益率を求める

- 会社の全資産を守る
- 作成と保持の方針に沿って業務記録を残す
- 知的財産と著作権を守る
- インサイダー取引を防ぐ

## 企業市民として責任ある行動をとる

- 人権および他者の尊厳を守る
- 人身売買に関する法律を順守する
- 方針に従って、責任あるコミュニティ活動や慈善活動を促進する
- 環境を保護する



現地の事業部門は、その地域の慣習を鑑みて、贈答品の金額に制限を設けることができます。当社の従業員は、事業部門が設定する贈答品額の制限を知っていなければいけません。また、贈答品を受け取ったら、その価値に関係なく、上司に報告しなければいけません。ゼロックスとビジネス取引のある相手に贈答品を贈ったり、業務上の経費を払ったりする場合（ただし顧客の方針に違反しない場合）は、しかるべきマネージャーの承認を受ける必要があります。グローバル購買部門のような組織、あるいは従業員の特定の職階に関しては、法律が規定する、あるいはグループの経営側が適切とみなす厳しい基準が必要な場合があります。

### 公共部門が顧客の場合

私たちは、公共部門の仕事の請負や調達に関する法律を理解し、順守しています。公共部門には、政府および政府所有の事業体（政府による所有が部分的である場合でも）が含まれます。公共部門の顧客に関する法律が規定する商慣行は、民間部門の顧客との取引方法とは大きく異なります（一般的に、民間部門よりも厳しいです）。一般に、私たちが調達過程に関わる公務員に雇用を持ちかけることは絶対にありません。同様に、公務員に贈答品を贈ったり、接待や賄賂、不適切な支払いを持ちかけたりすることも絶対にしません。公共部門の顧客との取引に適用される法律は、国によって異なります。私たちには、法律の規定や、それが私たちの業務に与える影響を知っておく責任があります。

公共部門の顧客について疑問や心配な点があれば、いつでもOGCまたは企業倫理オフィスに問い合わせてください。この分野では、違反がないかを慎重に確認しなければいけません。

### 米国連邦政府が顧客の場合

当社が米国政府と契約を結ぶ場合、ゼロックス、その従業員およびその契約に関連する業務のエージェントや下請け業者には、追加の法的規定が適用されます。私たちには、そのような規定を知り、順守する責任があり、規定違反が起こった場合は、それを見つけ、報告する義務があります。

米国連邦政府の職員（どこの勤務地であっても）には、有形無形を問わず、価値のあるものを贈ってはいけません。また、元請け業者と下請け業者（彼らがいる場所に関係なく）の間で便宜をはかってもらう代償として、米国連邦政府に価値のあるものを贈ってもいけません。この種のやり取りは、「キックバック」と呼ばれます。ゼロックスがキックバックに関わっている疑いがあれば、直ちにゼロックスの倫理ヘルプラインに通報しなければいけません。

当社が米国連邦政府とビジネス上の取引をしようとする場合、調達が開始すると同時に調達公正法（Procurement Integrity Act）によって特定の制限が課されることを、従業員は知っておかなければいけません。調達は公務員が購入決定を下した時点で始まりますが、これは売り込みの勧誘が公表される前の場合もあります。調達を開始したら、ゼロックスの従業員は以下を行ってはいけません。1) 調達担当職員に雇用やビジネスチャンスを申し出る、2) 調達担当職員に心づきを渡す、3) 仕入業者選定に関する情報提供を求める。「仕入業者選定情報」とは、競合相手に関するデータや政府内部の分析報告書など、調達担当職員が決定を行う際に使用する非公開情報を指します。清廉調達法に違反すると、その個人と会社の両方に、厳しい刑事罰と民事罰が課される可能性があります。

最後に、米国連邦政府と取引する場合は、虚偽請求取締法の順守が求められることも知っておかなければいけません。

### 米国連邦政府の請負業者コンプライアンス要件

- 米国連邦政府の請負業者要件に関する詳細については、法務部にお問い合わせください。
- いったん調達が開始されたら、調達公正法により、ゼロックスの従業員は以下が禁じられます：
  - 調達担当職員に雇用やビジネスチャンスを持ちかける
  - 調達担当職員に心づきを渡す
  - 供給業者の選定情報や、「調達に影響を与える」情報を要求する
- 虚偽請求取締法は、以下を違法と定めています：
  - 認識しつつ故意に情報を偽る
  - 認識しつつ故意に重要な事実を隠す
  - 認識しつつ故意に虚偽または不正な請求をする
- 心づけ/贈答品：ゼロックスの従業員は、米国連邦政府の職員にいかなる種類の心づきも（有形無形を問わず、有価物）渡してはいけません。
- 賄賂：現在または今後の調達で優遇してもらうために、有価物を公務員に贈ることは違法です。
- 米国連邦政府の請負業者コンプライアンス要件に違反した場合、以下のいずれかおよびすべてを招く場合があります。
  - 民事罰および罰金
  - 個人への刑事罰
  - 企業への刑事罰
  - 契約解除、受領した支払いの全額返金

## 参考方針

### OGC 020：政府顧客および政府職員との関係と政治献金

- 贈答品、接待は禁止
- 賄賂その他の不当な働きかけは禁止
- 旅行や外出は禁止
- 雇用制限

### InfoPriv 001：個人情報のプライバシー

- 適切な分類情報
- 従業員の個人情報保護
- データ漏洩を警戒
- データのプライバシーと保護に関する現地政府の規則を尊重する
- 通知および選択権を提供
- データ転送の保護

### InfoPriv 003：商用電子メールメッセージ送受信に対する要件

- 法律知識
- 送信者の透明性
- オプトアウト・オプション

**あるお客様が、新しいマシンのリース契約を標準的な契約条件でゼロックスと結びました。営業担当者は、自身の判断で、契約は違約金なしでいつでも解約できるとお客様に告げました。これは問題ですか？**

**回答：**はい、問題です。このとき営業担当者がお客様と交わした約束は、「補足文書」と同様の意味を持ちます。営業担当者が、事業部門の経理および財務管理組織の承認なしにそのような約束をすると、会社は、経理上の違反および財務損失のリスクを負うこととなります。補足文書は厳しく禁止されており、ゼロックスの方針を違反したとみなされ、解雇を含む厳しい処分が下される可能性があります。

この法律では、米国連邦政府に提供する情報を故意に偽ったり、重要な事実を隠したり、虚偽または不正な請求をすることは違法とされます。虚偽請求取締法における請求には、米国連邦政府に対する支払い請求や承認の請求、米国連邦政府に対する主張も含まれます。虚偽請求の例としては、契約範囲外のサービスに対する請求、サービス提供前の作業に対する請求、連邦政府顧客に提供する製品の原産国虚偽表示などがあります。虚偽請求取締法への違反には、厳しい刑事罰、民事罰が課される場合があります。虚偽請求取締法への違反が疑われるときは、すぐにゼロックス倫理ヘルプラインに通報しなければいけません。

### 顧客情報の保護と使用

秘密情報や個人を特定できる情報、占有情報、企業秘密など、顧客から預かった情報の秘密やデータプライバシー、セキュリティを私たちは尊重し、それを守るために努力しています。私たちは、顧客情報の不正開示や不正使用を防ぐために、常に適切な対策を講じています。私たちは、顧客の秘密やデータのプライバシーとセキュリティに対する責任を真剣に捉えており、このような情報の使用と取扱いに関しては、私たちの情報セキュリティおよび個人情報保護の方針を守り、すべての適用法に沿って適切な予防対策を講じています。

### 質と卓越を提供する

私たちは、すべての行動において、質と卓越を提供したいと願っています。私たちは自らに高い基準を設定しています。質の高い製品、サービス、ソリューションの提供は、ビジネスの成功に必要な不可欠であり、それこそが、私たちが自らに期待することであり、当社の顧客が私たちに期待することに他なりません。このような期待に応え続けるべく、私たちは適用されるすべての法律、方針、財務上の規制に従います。

### 経営管理

健全性を保ち、株主価値に対するコミットメントを守り、会社の健全性を維持するには、効果的な経営管理が不可欠です。その経営管理機能を構成する要素は大きく3つあります。

1. 適用される法律、規制、会社の方針の順守
2. 経営上の意思決定および、顧客やサードパーティーから預かる物理的資産、金融資産、知的財産の保護に必要な、事実に基づいた客観的情報を適切に得ることができる厳密な業務プロセスおよび社内管理
3. 予測や見積もり、業績のタイムリーな伝達における健全性。

補足の**行動規範：財務担当者**は、ゼロックスの財務担当者に固有の管理責任を規定します。

私たちは、適用されるゼロックスの方針と法律に従うために、適切な配慮をしています。

世間の詮索に耐えられない、あるいは倫理的企業という評判を損なう行動は絶対にとりません。私たちは、取引の本質を反映する正確な財務記録を残さなければいけません。

必要な審査や承認、管理プロセスを回避しようとすることも、特定の会計結果を出すように理不尽な圧力をかけることも、絶対にしてはいけません。同じく、ビジネスケース、見解、分析、関連する協議内容は、提案または結論を適切に裏付ける事実に基づいた客観的なものでなくてはなりません。

## 収益の認識

収益の認識は、収益が実現するか、または実現可能となり、かつ収益が稼得されるまでできません。一般に、収益が実現するか、または実現可能となり、かつ収益が稼得されるのは、以下のすべての条件を満たしたときです。

- 合意を証明する説得力のある証拠がある（契約／注文）
- 納品がなされた、あるいはサービスが提供された（納品／サービスの実施）
- バイヤーへの価格が決定された、または確定できる
- 回収可能性が合理的に保証されている。

補足文書は厳しく禁止されており、企業倫理違反として解雇を含む断固とした処分が下される可能性があります。そのような文書を受動的に受け入れた、あるいはその存在を知っていた場合も、この方針に違反したとみなされます。

補足文書とは、契約書や合意書、発注書の原本に記載された条件を変更または改正するために、ゼロックスの担当者と顧客、サプライヤーまたはパートナーとの間で交わされる文書であり、契約／注文を変更する際に事業部門が標準的に行うプロセスや手順とは別に用意され、事業部門の会計組織や財務管理組織にすぐに送られなければならないものを指します。

## ゼロックスについて、世間や投資界に伝える

ゼロックス社は、世界中でニュースとなるグローバル企業です。広報が目指すのは一貫性、つまり世間に対し統一されたメッセージを伝えることです。報道や紙媒体の記者に日々対応する広報の専門家たちは、記者に正確な記事を書いてもらうために正しい情報を伝えようと努力しています。

私たちは、投資界への重要な情報開示について規定する米国証券取引委員会の公平開示規則およびその他の法律を順守しています。重要情報とは、分別のある投資家がこの会社の株の購入、売却、保有を決めるうえで重要と考える情報、すなわち四半期収益や年間収益、合併や買収、新製品、新発見または特許などの情報です。

## 参考方針

### ACC 1207：収益の認識

- 適切な収益認識：  
収益の稼得、準備、納入、価格、回収可能性
- 補足文書禁止
- 収益および会計の全規制を尊重し、順守する一近道禁止！

### CAF 107：会社の声明

- 会社情報を外部に開示する際の手順を守る
- 広報部に確認
- メディアと関わらない

### ACC 202：外部に開示する財務情報の準備と管理

- 財務情報を秘密に維持する
- 外部に開示する際の手順を守る
- 発表前のデータを守る

### ACC 208：行動規範：財務担当者



## 参考方針

### **PUR 001：調達に関する方針**

- ・ グローバル購買部門と関わる
- ・ 手順に従う
- ・ 承認を得る

### **AAP 100：承認機関**

- ・ 承認された取引だけをする
- ・ 適切な承認を得る

**私はマネージャーから、試験室で使う機器を購入するように頼まれました。機器の代金は、そのマネージャーの承認可能な額を上回ります。マネージャーからは、注文をいくつかに分ければ、彼の上司の承認を受けなくても自分の承認ですむと言われました。機器は今すぐ必要だが、彼の上司はこの先2週間出張で留守だということです。**

**回答：**時間を節約するために購入プロセスで近道をした場合、あなたとマネージャーは後に、大変困った事態に陥る可能性があります。その一例が、請求書の分割です。たとえば32,000ドルの品が欲しいのに、あなたのマネージャーが承認できる金額の上限が25,000ドルだったとします。もし、購入請求書を2つに分け、それぞれの請求額を25,000ドル以下に抑えたら、それは会社の方針違反となり、あなたとマネージャーの両方が解雇を含む処分の対象となります。したがって、サプライヤーと取引する際は必ず、その取引の総額を記した請求書を提出し、その額を承認できるマネージャーから承認をもらってください。

## 購買活動の健全性

私たちの業者とサプライヤーの関係は、公平と誠実さ、そして互いへの尊敬、という基本方針に基づいています。私たちは自らのコミットメントを履行し、彼らとの約束や契約を継続します。また、取引相手も、高い行動規範を持つ業者やサプライヤーに限っています。業者やサプライヤーに対しては、彼らの従業員の取り扱いや、地元コミュニティ、ゼロックスとのビジネス上の取引を、倫理的、法的規定に従って行ってほしいと考えています。**レスポンシブル・ビジネス・アライアンス**の一員である私たちは、取引する業者の行動規範として**RBA行動規範**を使用しています。

契約を締結する前に、購買組織に相談し、購買および承認機関の方針に従っているかを確認します。すべての購買の決定は、個人の都合ではなく、会社の最良の利益を考えて行います。

強制的な相互取引を義務付けること、あるいはこうした取引に同意することは、ゼロックスの商慣行に反します。お客様がXerox®製品やサービスを購入する契約の条件として、自社の製品やサービスの購入をゼロックスに要求する顧客と取引関係を結ぶことは、ゼロックスの方針に反します。同様に、サプライヤーにXerox®製品やサービスを使ってもらうことを条件にした購買決定もしてはいけません。調達決定は一般に、品質、価格、サプライヤーのサービス/信頼度のレベルに基づいて行うべきです。ただし、顧客関係は当社の成功に不可欠であるため、購買決定を行うにあたり、必要に応じて顧客関係に特段の配慮することは許されます。このような場合には、購買担当者は経営陣の判断を仰ぎ、法務部に相談する必要があります。

## 高い総資産利益率を求める

私たちは、自らが知る唯一の方法、すなわち私たちのコミットメントを実現することで、お客様の信頼を獲得しています。

私たちは、資産を有効に活用することでさらなる成功を目指しています。私たちの将来は、まさにそこにかかっているのです。

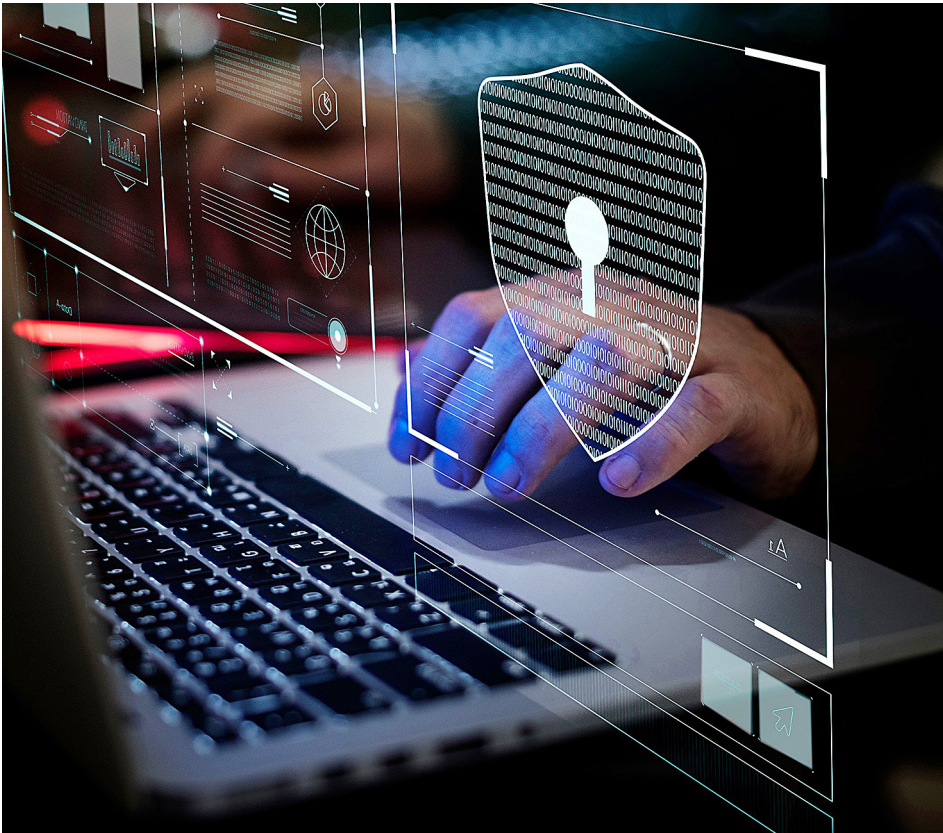
## ゼロックスの資産を守り利用する

私たち一人ひとりが、任されたすべての資産を、損失、盗難、浪費、不正流用、侵害から守り、それら資産をゼロックスの利益拡大のために利用しなければなりません。私たちは、ゼロックス、顧客、その他のサードパーティーの情報を、適用法、ゼロックスの方針および適用される契約条件のすべてに沿って分類し、保護し、取り扱わなければいけません。金融資産や物理的資産、情報資産、電子資産といったゼロックスの資産や顧客の資産が盗難、損失または不正流用された場合、私たちにはその旨を、指定された報告ルートで直ちに報告する義務があります。

## 会社の記録 - 作成と管理

経費の記録や時間の報告、財務表などの会社の記録を正確かつ正直に作成することは、業務上および法律上の義務です。私たちは会社の記録を、ゼロックスの方針に沿って分類し、使用し、取り扱っています。私たちは、経営上、法律上、財務上、履歴上その他の目的で会社の記録を維持する義務を真剣に捉えており、記録の内容や文脈、構造を信頼のおける確実なものにするべく適切な手段を講じています。

私たちは、私たちの職務に適用される保持および廃棄のガイドラインに従い、記録を管理しています。係争中の訴訟の法的通知を受け取った場合は、関連する記録を保護します。電子記録もハードコピーも、記録はフォーマットに関係なく同じ配慮で扱います。



## 知的財産および著作権のある素材の保護

私たちの資産の中でも最も貴重なものが知的財産、すなわち発明、特許、企業秘密、登録商標、著作権、意匠権、専門的知識およびその他の占有情報です。私たちは商業上重要なすべての知的財産および原作者によるオリジナル作品（コンピュータプログラム、機器のマニュアルとデータベースを含むがこれらに限定されない）に関するゼロックスの権利を確立、保護、維持、擁護する責任があり、そのような権利を責任ある方法で使用しなければいけません。私たちはまた、サードパーティーの有効かつ排他的な知的財産権や著作権のある資料を尊重します。

ゼロックスおよびサードパーティーに帰属する知的財産の使用および開示についての詳細は、ゼロックスの法務部にお問い合わせください。

スピーチ、インタビュー、記事、顧客推薦、プレスリリース、その他ゼロックスについての情報を、外部の人々に紹介する出版や放送を行う場合は、予め広報部門の承認を受けなければいけません。投資界からの問い合わせには直接答えず、対応はゼロックスのインベスターリレーションズに任せてください。

## 参考方針

[SEC 003：物理的セキュリティー一般的な方針](#)

[InfoSec 001：情報セキュリティ](#)

[AUD 001：内部監査憲章](#)

[CAC 101：資本割り当て](#)

[ACC 1701：ゼロックス社内管理フレームワーク](#)

[ADS 002：会社の記録管理](#)

[MIP 001：知的財産プロセスの管理](#)

[OGC 014：ライセンス供与の方針](#)

[OGC 017-1：ゼロックスの登録商標の適切利用](#)

[OGC 017-2：業者によるゼロックスの登録商標の商業利用](#)

[OGC 017-3：ゼロックスの登録商標の編集利用](#)

[OGC 017-4：製品の命名と会社名ー登録商標および商号の選択と維持](#)

[OGC 018.1：著作権登録の要件](#)

私はゼロックスで、あるソフトウェアを開発していたのですが、そのソフトウェアにそれ以上投資をする事業上の理由がないとして、会社はプロジェクトを中止する決定を下しました。このソフトウェアにはビジネスに資する大きな可能性がある、と私は思っています。このソフトウェアの開発を勤務時間以外の時間に続け、ゼロックス以外の企業に販売することはできますか？

**回答：**いいえ、できません。ゼロックスに在籍中にあなたが開発したソフトウェアの知的財産権はすべてゼロックスに帰属します。ゼロックスの知的財産はすべて、ゼロックス社全体の財産であり、それを管理する最終的な責任はゼロックス社にあります。



## 参考方針

### HR 101-1：業務外の利害関係と利益相反

### SRY 001：従業員、役員、取締役によるゼロックス株式の売買

### SRY 002：情報開示の方針とガイドライン

## インサイダー取引とインサイダー情報

私たちはインサイダー情報を適切かつ合法的に扱わなければなりません。インサイダー情報とは一般に、非公開の重要情報を指します。重要情報とは、株の購入、売却または保有を決定する投資家の決定に影響を与える情報のことです。ゼロックスの方針では、私たちの従業員、家族および同居者は全員、インサイダーと見なされます。したがって、あなたはゼロックスの普通株、社債、手形の投機取引をしてはいけません。ゼロックス株の購入は投資目的に限るものとし、通常は最低でも6カ月はその株を保有しなければいけません。

ゼロックスの方針も証券取引法も、市場に影響を与える会社の未公開情報を知るインサイダーを規制するための追加ルールを設けています。市場に影響を与える情報とは、業績、買収、売却、重要な新製品または技術、配当金の変更、訴訟などの情報です。つまり、分別のある投資家が有価証券の購入、保有、売却を判断する際に重要な情報が、市場に影響を与える可能性のある情報とみなされます。もしあなたが市場に影響を与える情報を知っていたら、ゼロッ

クス株の購入や売却をしてはいけません。購入や売却という言葉には、ゼロックスの株の間接的取引も含まれます。さらに、市場に影響を与える情報は、会社の内外を問わず、誰にも明かしてはいけません。

役員および取締役には、その社内的立場から、より厳しい方針や法律が適用されます。たとえば、企業レベルの役員およびゼロックス社の取締役は、特定の期間にしかゼロックス株の売買ができません。特定の期間とは、会社が四半期収益を発表した日から3営業日目を起点とし12営業日目に終了する10営業日を指します。さらに、ゼロックスの取締役は全員、株を取引する前に、コーポレートセクレタリーまたはアソシエート・ゼネラル・カウンセル、コーポレート・アンド・ファイナンスに連絡しなければいけません。





## テクノロジーで市場のリーダーの座を確保する

テクノロジーとイノベーションをリードすることで設立し、成長し、維持してきた私たちの会社は、テクノロジーを活用することで市場のリーダーであり続けます。私たちは公正な競争、反トラスト、国際貿易の規定を順守しながら、テクノロジーが可能にする人間的視点で市場にアプローチします。

## 情報システム

私たちは従業員に電子情報システムを提供し、彼らの業務目標達成を支援します（適切な使用）。システムとはハードウェア、ソフトウェア、メディア、ネットワークなどを指し、ゼロックスの電子情報を作成、保存、処理、表示、印刷、送信する際に使用するゼロックス所有ではない機器も含まれます。この情報システムは、ゼロックスの事業目標の達成を効果的かつ効率的に支援するためだけに使用されます。カジュアルな個人の使用は、コンピューターやネットワーク資源に影響をほとんど及ぼさず（限られた頻度、時間、容量）、従業員の生産性に影響しない範囲でのみ許可されます。

不適切な使用には、権限のない個人や安全対策が施されていない場所へのゼロックスの機密個人情報の送信、差別的、中傷的、軽蔑的、嫌がらせ的なやりとり、知的財産権（著作権、商標および商品名を含む）の侵害、チェーンレターや、職場を非友好的または非生産的にする、業務に無関係なビデオ・オーディオ素材または情報の作成もしくは送信、違法目的での使用、承認された権限を上回る使用、パルノまたはその他の不快あるいはゼロックスの方針または国の法律に違反する画像の作成、保存、閲覧などが含まれます。

情報システムを悪用した従業員にはアクセス禁止またはアクセス制限が課される場合があります。違反の性質によってはさらなる処分が下されることもあります。

## 公正な競争と取引慣行

不正競争を防止する法律は、値上げや減産のために同業者同士が協定を結ぶことを禁じています。不正競争防止問題は複雑で、顧客との間にも、サプライヤーや競合との間にも起こり得ます。不正競争防止法に違反すると、会社と個人の両方が、重い民事責任と刑事責任に問われ、処罰される可能性があります。そのような処罰には、ゼロックスへの莫大な罰金、個人への罰金と懲役などが含まれます。

個人的接触であれ、文書や電話、電子メールによる接触であれ、不適切な協定を結んでいるように見える可能性がある競合との接触は避けなければいけません。

文章やスピーチでは、非競争的行動を意図していると誤解される発言をしないように細心の注意を払います。

競合とベンチマーク情報を交換することも、不正競争防止法の重大な違反になります。不誠実または非倫理的な方法で商業情報を得ることはできません。また、競合に関する疑わしい情報を外部の第三者から受け取ったら、調査をする前に、まずは法務部に連絡してください。今後の価格計画は絶対に競合に漏らしてはならず、経費や報酬情報の交換は、慎重に管理された状況で行わなければいけません。ベストプラクティスに関する情報交換は競争力の向上につながります。

社内の業務書類やその他の通信記録（手書きのメモ、電子メール、電話記録など）は、競争に関する訴訟や政府当局による調査の際、開示対象となります。言葉足らずのやりとりは、不適切な行動があったと誤解される可能性があるため、言い回しには気をつけなければいけません。

## 参考方針

[IM 003：電子情報システムの適切利用](#)

[IM 005：ソフトウェア利用に関するエンドユーザーの責任](#)

[InfoSec 001：情報セキュリティ](#)

[OGC 004：反トラスト法](#)

[MTR：多国間貿易に関する方針](#)

私の同僚はよく、いかがわしいジョークを私にメールしてきて、とても不快です。彼女を怒らせたくはありませんが、そのようなジョークは本当に迷惑です。それに、そうしたものが私のコンピューターにあると、いずれトラブルに巻き込まれるのではと心配もしています。

**回答：**心配になるのは当然です。ゼロックスの情報システムを不適切に使用することは深刻な問題であり、重大な結果を招く場合もあります。会社の電子メールシステムで送信されたジョークによって、労働環境が非友好的で非生産的なものになる可能性もあります。そんなジョークは送らないでほしいと同僚に言うべきです。直接相手に言いにくいときは、マネージャーか人事部、または倫理ヘルプラインに報告してください。

**競合がお客様に提出したドキュメントセンターの管理に関する提案書を見せる、とお客様から言われました。その提案書を見せてもらってかまいませんか？**

**回答：**いけません。おそらく競合は、お客様に提供したその資料を秘密情報と考えているでしょう。そうだとしたら、お客様は私たちにそれを見せるべきではありません。

## 参考方針

**POL 002：企業倫理**

**OGC 019：贈賄防止法を  
順守**

**OGC 020：政府顧客および政府職員との関係と政治献金**

## 賄賂および不適切な支払

民間職員および政府職員への賄賂、その他の汚職など、あらゆる種類の贈賄および汚職に対し、私たちは断固とした措置で臨みます。物品やサービスの販売、金融取引をする際、あるいは会社の利益を代表する際に不適切な利益を得ようと、政府当局や国連などの国際機関に、有価物を提供してはいけません。すべての国は自国の公務員の賄賂を禁じており、多くの国は、外国の公務員への贈賄も禁じています。

ゼロックスの方針はそのような法律をさらに上回り、政府、国際機関、民間部門との活動すべてにおいて、不適切な支払を禁止しています。ゼロックスは、適切な記録管理はもちろん、手数料や料金、心づけなど、すべての金融取引についても適切な会計処理を義務付けています。私たちは、そのような取引すべてを適切かつ完全に記録し、その記録が取引内容を合理的かつ公正に反映するよう、社内の管理システムを維持しています。

このような法律や社内規定を守るべく、ゼロックスは贈賄防止コンプライアンスプログラムを策定しました。このプログラムは、会社レベルの方針や手順、経費の審査、サードパーティーのデュー・デリジェンス、対象従業員の研修、その他の活動を通して、贈賄防止法の順守に取り組んでいます。

## 資金洗浄

私たちは、合法的に事業を行い、合法的な資金源を持つ、信頼できるお客様のみと、ビジネス上の取引を行います。テロなどの犯罪行為に関わる人々は、犯罪で得た利益を隠すことも、またはそのような利益を合法的な事業で洗浄して合法的に見せようとすることもあります。多くの国は、犯罪行為による利益の受け取りや処理を禁止する法律を定めています。私たちを危険にさらす顧客関係や取引に気づかずにいると、会社の健全性や評判は大きく損なわれます。したがって資金洗浄の疑いや疑問を持ったときは、経営幹部または法務部の企業倫理およびコンプライアンス・オフィサーに相談してください。問題は、取引が進む前に解決してください。

## 従業員を大切に

競争上の優位性をもたらすのは、私たちの従業員、そしてそのエネルギーと創造性です。従業員は、共通の目標を目指して集まる多様な人々、才能とやる気にあふれた集団です。包括的かつ全員に平等な機会が与えられる企業文化を構築し、育むことは、企業にとって不可欠だと私たちは考えています。私たちは、社内外のすべての人に、尊厳と敬意をもって接します。法律上、競争上の制約はありますが、コミュニケーションはすべてのレベルの従業員に対し、オープンかつ誠実にいきます。

仕事関連の問題を抱える従業員は、問題の公正な解決のために会社が策定したオープンドア手順を利用できます。これは、会社の方針や慣行に違反していると感じている、またはきちんとしていないと感じている従業員や、仕事に関連した重大な問題を抱えている従業員を支援するために作られました。

## 差別のない雇用慣行といじめ対策

仲間の従業員が尊厳と敬意をもって扱われるようにするには、私たち一人ひとりの努力が大切です。私たちは平等な機会を与えられた従業員であり、求人や選考、報酬、トレーニング、配置、昇進、解雇、その他の雇用に関連した活動で、人種や肌の色、国籍、宗教、性別、年齢、出身民族や出身国、配偶者や家族の有無、性的指向、自己の性別認識、労働組合への加入状況や活動、または現在もしくは過去の障害で差別しません。多様性とはさまざまな違いをはるかに上回る競争上の優位性であるとゼロックスは考えており、異なる考え方や異なる仕事スタイルなどの特性を受け入れています。従業員は、苦情の申立てや調査に参加したことを理由に嫌がらせや強制、脅迫、虐待、報復措置または差別を受けることのないように保護されています。嫌がらせやいじめその他あらゆる違法な差別を、私たちは許しません。

ゼロックスの従業員や顧客、サプライヤーによる迷惑な性的誘い、嫌がらせ、いじめは断固として許しません。また、特定の集団（国籍、宗教など）を侮辱するような冗談や表示も固く禁じます。人に対する判断は、事実に基づき、偏見を排して公正に行わなければなりません。

## 多様性に注力

多様性は義務ではなく、企業文化に不可欠なものであると、ゼロックスは考えています。国籍や人種、ジェンダー、性的指向などに関係なく、他者に敬意を払い、平等な機会を与えることで、私たちは強くなります。なぜなら、そうすることにより、経験、知識、創造性の豊かな世界中の労働力を最大限に活用できるからです。私たちが一つの企業として達成することの多くは、さまざまな視点を持ち寄ってお互いに補い合い、一丸となって戦略的目標の実現に取り組む多様な個人が集まったチームから生み出されます。

私たちは包括的でチャンスにあふれる企業文化を育んでいますが、その文化は従業員重視の多くの取り組みで支えられ、計測可能な活動で追跡されています。

多様性を重視する私たちの姿勢は、サプライヤーだけでなく、従業員にも及んでいます。多様性は、私たちの事業の成功に不可欠な創造性とイノベーションを生み出します。

従業員、顧客、サプライヤー、業者、そしてエージェントが尊厳と敬意をもって扱われるようにするには、私たち一人ひとりの行動が重要です。私たちはこの包括的文化を後押しする行動、すなわち自分の思い込みや周囲の人の行動を観察し、各自の貢献を認めて評価し、協力的な職場環境やチームの雰囲気を作り上げるといった行動を、身を持って示す責任があります。私たちは、リーダーシップを発揮して公正な慣行を実践し、多様性を尊重する慣行を作り、実践します。

## 参考方針

[HR 107.0：従業員コミュニケーション](#)

[HR 107.1：従業員コミュニケーション - オープンドア/インターナル・エスカレーション・プロセス](#)

[HR 201.0：採用・雇用、配属、分離：差別の禁止](#)

[HR 201-3：機会均等、差別および嫌がらせの禁止](#)

[EHS 100：環境・安全衛生方針](#)

**私は同僚から嫌がらせを受けました。身体的、性的嫌がらせではないのですが、傷つくような嫌味や意地悪を言われるので、仕事を効率的にこなせません。この件を報告するべきでしょうか？**

**回答：**はい、報告してください。ゼロックスは、身体的、性的、人種的、宗教的、心理的嫌がらせや言葉による嫌がらせなど、職場での従業員によるいかなる嫌がらせは、その程度に関係なく絶対に許しません。このような嫌がらせは、マネージャーまたは現地のHR専門家に報告しなければいけません。



## 参考方針

### HR 503: アルコールおよび薬物の乱用

### HR 105: 表彰、レクリエーション、社会活動

### SEC 009: 暴力のない環境

### InfoPriv 001: 個人情報のプライバシー

**HR 300: 人事記録の管理** – 従業員の記録、外部への開示、医療情報、保護された医療情報など

### EHS 101: ゼロックスの職場、業務、不動産の安全衛生に関する方針

シーラは、元同僚で今は自分で会社を経営している友人、キャシーから電話をもらいました。会社が大きくなってきたキャシーは、以前一緒に働いていたケンを雇いたいと考えています。そこで彼女はシーラに、ケンがまだゼロックスに在籍しているか、彼の評価レベルはどうか、彼は転職したか、と思うかを尋ねてきました。シーラはどうすべきですか？

**回答:** キャシーからの電話と質問を、人事部の担当マネージャーに回してください。ゼロックスの人事方針は、限定的な従業員情報を外部に開示できるのはHRマネージャーだけであると定めています。HRマネージャーは、その人物がゼロックスに在籍しているか、勤続年数、最近の職位、最近の勤務地を確認できます。HRマネージャーは、政府の機密取扱者の人物調査やその他の特殊な状況下では、限定的な追加情報を政府の担当に開示できません。

## 安全衛生

私たちは安全性が高く、危険や嫌がらせ、脅迫、脅威、暴力のない職場環境を提供します。従業員・顧客・地域住民の安全衛生は優先事項です。

私たちは、私たちの施設に容認できないリスクが生じないよう、職場を点検、維持し、安全な製品とサービスを提供します。私たちは、災害防止プログラムを策定、維持し、政府の規制とゼロックスの環境・安全衛生基準をすべて順守しています。ゼロックスの従業員は、負傷や危険な労働慣行または労働環境に気づいたら、速やかに報告する責任があります。

従業員、請負業者、訪問者およびサプライヤーは、駐車場を含むゼロックスの敷地内に武器を持ち込むことを禁止されています。例外的に武器を持ち込む場合（構内のATMに現金を搬入する現金護送車の係員など）は、警備部の許可を得なければなりません。ゼロックスの社員や顧客に対する暴力や脅しに気づいたら、誰でも報告する義務があります。

## アルコールおよび薬物の乱用

規制薬物の違法使用（所持、配布、販売、製造または譲渡を含む）、または規制薬物やアルコールを摂取した状態で会社の敷地内に立ち入る、あるいは業務使用の目的で会社が手当てや経費を支払っている会社所有または会社がリースしている車内にいることは禁止されています。この禁止規定は、従業員が勤務時間内に配置されるすべての職場に適用されます。

私たちは、アルコールや薬物の乱用に関連した問題を抱える従業員を支援します。従業員は自発的に、あるいはマネージャーやスーパーバイザーの勧めによって、支援を求めることができます。これは、従業員の業績や雇用に影響が出る前に問題に対処することを目的としています。

## ゼロックス従業員のプライバシーの権利

私たちは、業務上あるいは法律上必要な範囲でのみ、個人情報を収集、保持します。私たちは、従業員の個人情報の保持および処理に関するすべての適用法を順守します。

雇用やクレジットの照会目的で外部の第三者に公開される個人情報は次のものだけです。(1)その人物が現在または過去にゼロックスに在籍していたか、(2)その人物の現在の職位、元従業員の場合は最後の職位、(3)雇用期間。このような情報の公開には、組織からの文書による要請が必要です。住宅ローンの照会などでその他の情報の公開が求められた場合、公開には従業員の同意が必要です。また、法的規制に従い、あるいは法的要件を満たす場合は、データが公開されることもあります。

法律によって求められる、または許可される場合を除けば、ゼロックスの従業員が、ゼロックスの電子情報システムで収集、あるいは保存された情報の所有権またはプライバシー権を持つことはありません。たとえば、コンピューターやファクス機器など、ゼロックスが所有する、または提供する事務機器であれば、それがゼロックスの職場にあっても、別の場所にあっても、私たちはその利用を定期的に監視できます。法律が許す司法管轄区であれば、会社からかけられた電話番号も監視することができます。従業員の電話またはボイスメールを監視する場合は、彼らにその旨を事前に伝えます。

メールサーバーなど、会社のコンピューターや機器に保存されたすべての情報はゼロックスの所有物であるため、私たちは事前通告や従業員の同意なしに調べることができます。同様に、ゼロックスが所有するまたはゼロックスが提供する事務所、家具、ファイリングキャビネット、ロッカーは、たとえ従業員に鍵が支給されていても、その中を見る権利がゼロックスにはありません。しかし、監視行為や調査で収集または観察された個人情報は、雇用者として看過できないものでない限り、利用、公表することはありません。

(たとえば、犯罪行為や甚だしい違反行為など、公表して法的に対応する必要のある情報が明らかになった場合は例外です。)

### 企業市民として責任ある行動をとる

ゼロックス社とその関連会社および代理店は、160カ国以上で事業を展開しています。私たちの従業員は、世界中でお客様やサプライヤー、パートナーと仕事をしています。私たちは真のグローバル企業です。したがって、いかに小さな町でも、いかに大きな国でも、私たちはすべての従業員の行動、すべてのパートナー関係、そしてお客様とのすべての接点で、企業市民として責任ある行動をとらなければいけません。私たちは長きにわたり、良き企業市民として責任ある行動をとる、という目標を世界レベルで掲げてきました。良き企業市民とは、従業員に対しても、コミュニティに対しても、ビジネスに対しても良い企業であるということです。

### 人権

良き企業市民として責任ある行動をとるという目標は、このグローバル企業を、人権尊重の姿勢で経営することによって達成できます。私たちは国連の世界人権宣言を指針として行動します。この宣言を支持する私たちの理念は、私たちの行動規範や、労使関係における私たちの立場、雇用慣行、サプライヤーとの関係、新興市場での事業構築方法に組み込まれています。またコンプライアンスも、業務評価、リスク管理、内部監査システム、サプライヤー評価といった管理プロセスを通じて点検しています。

### 人身売買

国連の世界人権宣言の理念に従い、私たちは職業選択の自由の実現に全力で取り組み、人身売買撲滅の努力を支援しています。さらに、米国連邦政府も人身売買に関しては断固反対の政策を示し、その政策を実行する法律も整備しています。そのような法律は、ゼロックスの従業員、エージェントおよび下請け業者に以下を禁じています：

- 人身売買に携わる
- 売春行為のあっせん
- 強制労働を使った契約の履行
- 従業員の身分証明書や入国管理書類の破棄、隠匿、没収または従業員にそのような書類の使用を認めない
- 賃金や福利厚生、就業場所、住環境、住宅や関連費用などの主な雇用条件を明示しない、または甚だしい偽りを言うなど、誤解を招く恐れのある、あるいは詐欺的な求人活動の利用
- 求人活動が実施される国の労働法を守らない人材採用担当者の使用
- 従業員に対する採用手数料の請求
- 仕事が行われた国の出身ではなく、米国政府の仕事の請負または下請けで働くためにその国に連れてこられ、雇用の終了時に母国への帰国を希望している従業員に対し、帰国の交通手段を提供しない、またはその費用を支払わない
- ホスト国の住宅および安全基準を満たす住宅が必要な状況にありながら、そのような住宅を提供または手配しない
- 従業員が理解できる言語で記した雇用契約書、就職協定その他の必要な労働書類を提供するよう、法律または契約が求めているにもかかわらず、それらを提供しない

人身売買に反対するこのような要件や理念を守れない場合、会社は政府から仕事を受注できなくなり、従業員は違反行為により解雇を含む処分を受けることとなります。

### 参考方針

[POL 007：人権](#)

[HR102：市民活動および政治活動](#)

[HR 103：従業員の勧誘](#)

[EHS 100：環境・安全衛生に関する方針](#)

[EHS 102：製品および素材の環境・安全衛生に関する方針](#)

[OGC 024：政府機関、立法機関、事業者団体との接触](#)

## 参考方針

### OGC 022：グローバル企業 フィランソロピー方針

### OGC 023：グローバル ボランティア方針

### マッチングギフトに関する指針

同僚は毎週、日曜の礼拝用に教会の会報を100部プリントアウトしています。会社の資産をこのように使うのは適切でしょうか？

**回答：**会社の機器（または物資）をこのように使うことは、寄付行為とみなされます。ゼロックスの方針により、当社はいかなる教会または政治団体にも寄付を行いません。したがって、このように会社の資産を使うことは適切ではありません。

ゼロックスの従業員、下請け業者またはエージェントが、この人身売買防止方針に違反している疑いがあるという信頼できる情報を入手したら、マネージャー、倫理ヘルプライン、または法務部に速やかに報告しなければなりません。人身売買の疑いに気づいた従業員は、[グローバル・ヒューマン・トラフィッキング・ホットライン](#)（1-888-373-7888または[help@befree.org](mailto:help@befree.org)）に直接連絡することも可能です。

## 会社フィランソロピー、コミュニティ活動および慈善活動

ゼロックスは、従業員が会社の方針、ターゲット、能力に合ったコミュニティ活動や慈善活動に参加することを奨励しています。コミュニティの活動や組織に関する会社の立場を支持または反対する従業員に対し、ゼロックスは、特別扱いも差別もしません。個人や組織に、ゼロックスの資金あるいは、紙やコピー機といった現物を寄付する権限は、私たちにはありません。会社の敷地内で従業員に寄付を呼びかけることも、会社の資金を使うことも禁止されています。価値ある大義は数多くありますが、職場で従業員が寄付を募れば労働環境を損なう可能性があり、従業員たちが寄付の圧力を感じる可能性もあります。唯一の例外は、会社が後援するプログラムおよびキャンペーンです。

ゼロックスの慈善的取り組みの中核では、以下の4つの分野を重視しています。

### • **活気溢れる強いコミュニティ：**

当社は、利害関係者との絆を強め、ゼロックスを世界中のコミュニティの一員として根付かせることによって、従業員をはじめとする関係各者と顧客が暮らし働くコミュニティを支援しています。私たちは従業員が、自分の信じる取り組みや、会社の評判を高め成功を促進する支援活動に貢献できるようにしています。

• **教育および労働力の準備：**当社は、大学、STEM教育プログラム、そして次世代のリーダー・発明家・科学者を育む労働力開発プログラムなど、社会における教育を尊んでいます。

- **化学およびテクノロジー：**ゼロックスは、長期的・戦略的ターゲットに役立つ、化学的研究および提携に投資しています。
- **災害救援：**ゼロックスは、自然災害による非常事態が発生した際には、従業員ならびに地域住民に対して支援を提供します。

私たちは、コミュニティ活動で発信する意見は自分自身の意見でありゼロックスの意見ではないことを明確にする責任があります。私たちは、コミュニティ・アフェア・アンド・フィランソロピーによる寄付または後援への要請を照会することが義務付けられています。

## 環境スチュワードシップ

私たちは、従業員、顧客、サプライヤー、および当社が事業を営む地域社会の環境、安全、衛生、持続可能性を守るために全力で取り組みます。

私たちは、設計・製造・調達・マーケティング・流通・メンテナンス・商品やサービスの再利用／再生および破棄など、各分野における数々の商慣行を指針としています。

従業員や顧客、隣人たちの環境、安全衛生を、受け入れがたいほどのリスクから守ることは、最優先事項であり、これに妥協は許されません。私たちは、衛生を保護し、環境を保護し、貴重な素材や資源を節約し、資産損失のリスクを最低限に抑えることを心掛けながら事業を営みます。また、資源を最適に利用し、環境への影響を最低限に抑える製品や製造過程のデザインや製造、流通、マーケティングにも全力で取り組んでいます。少なくとも、私たちの業務および製品はすべて、政府の要件およびゼロックスの基準を完全に満たしていなければなりません。私たちは、環境、安全衛生、サステナビリティを守る能力の向上に引き続き全力で取り組んでいきます。



## 政府機関との接触、ロビー活動 および政治献金

私たちの会社とそのグローバルな業務に大きく影響する可能性のある公共政策に対しては、当社は企業市民として明確な見解を示します。ワシントンDCに拠点を置くゼロックス・オフィス・オブ・グローバルガバメント・アフェアーズ（GGA）は、私たちのグローバルな業務に大きく影響する可能性のある公共政策の進展を監視しています。GGAは従業員に、このような問題の特定を助け、会社の立場の発展を支援するよう奨励しています。公共政策について、ゼロックスを代表して発信される声明は、それが口頭または文書による声明でも、GGAの承認を受けなければいけません。米国では、政府機関や議員団との接触もすべてCGAが会社に代わって調整します。

政府や議会、欧州連合や世界貿易機関といった多国籍組織との接触はすべて、現地の経営幹部および法務部が指定した人物の承認を受けなければいけません。計画された行動はすべて、事前にGGAに通知しなければいけません。GGAは、連邦、州、地方の公共政策についてゼロックスに助言する、あるいはゼロックスの代弁者となるために、ロビー活動コンサルタントを雇い、指揮する権限を持つ唯一の組織です。また、ゼロックス・ポリティカル・アクション・コミッティ（XPAC）を通して、ゼロックスの代わりに政治献金をする権限を持つのもGGAだけです。

いかなる場合でも、就業中は政治運動の資金集めや政治的キャンペーン活動への参加、献金はできません。禁止行為には、施設や事務用品、電子メール、ファクス機、コピー機など、会社の資源を使う行為も含まれます。さらに、経営幹部や取締役の場合、個人的に政治的な選挙運動や資金集めのキャンペーン活動に関わることも、現地の法律で制限されている場合もあります。政治活動は、仕事から離れて行うものでも、個人的なものでも、事前にGGAに相談しなければいけません。

## 国際貿易規制

多くの国は、国家安全保障および外交政策の目的により、国際貿易上の取引、すなわち輸入、輸出および国際的金融取引を規制しています。当社は、事業を行うすべての国において、ライセンス供与、発送書類、輸入書類、報告および記録保存要件に関する国際取引の適用規制を順守します。こうした制限は場合により、商品、技術、ソフトウェア、サービスの国際貿易だけでなく、金融取引にも適用されます。さらに米国は、米国に友好的な国、または一部の集団や国のブラックリストに掲載される可能性のある企業のいずれかに対するボイコットに協力することを一切禁止しています。

当社は世界の輸出関連法の順守に全力で取り組んでいます。当社は、規制対象となっている製品、ソフトウェア、技術データを輸出、販売または移送する際には、事前に政府の適切な承認を得ます。当社は、全社的な輸出コンプライアンス・プログラムを定めています。このプログラムには、方針や手続き、トレーニング、サードパーティーの審査などが含まれています。

## 参考方針

### [MTR 多国間貿易に関する方針](#)





# 索引

- アルコール 3, 15, 18
- いじめ対策 3, 15
- インサイダー取引 3, 12
- インサイダー情報 3, 12
- インターネット 5
- イントラネット 24
- お客様を満足させる 3, 8
- グローバル・ガバメント・アフェアーズ 17
- コアバリュー 1, 4
- コミュニティ 3, 11, 17
- コンプライアンス 3, 5, 6, 9, 10, 14, 16, 24
- スチュワードシップ 3, 17
- セキュリティ 13, 15
- ゼロックス財務行動規範 4
- テクノロジーで市場のリーダーの座を確保する 3, 8, 13
- プライバシー 3, 10, 15, 18
- マーケティング 3, 6
- マネージャーとスーパーバイザー 3, 5
- ロビー活動 3, 17
- 不適切な支払 3, 14
- 人事部 4, 5, 15, 18
- 人権 3, 16, 19
- 人身売買 3, 16, 17
- 企業倫理およびコンプライアンス 5, 6, 14, 24
- 企業市民 3, 8, 16
- 企業市民として責任ある行動をとる 3, 8
- 会社の記録 3, 12, 13
- 価値 1, 3, 4
- 倫理ヘルプライン 2, 5, 6, 9, 10, 15, 24
- 倫理的判断のフレームワーク 4
- 健全性 3, 9, 10, 11
- 公共部門 3, 9
- 内部監査 13
- 利益相反 3, 6
- 助言を仰ぐ 3, 5
- 労働組合 17
- 収益の認識 3, 11
- 取引慣行 3, 13
- 取締役行動規範 4
- 商標 13
- 営業活動 3, 6
- 国際貿易規制 3, 17
- 報復 5
- 報復の禁止 3, 5
- 多様性 3, 15
- 嫌がらせ 17
- 安全 3, 15, 17, 18, 19
- 差別 17
- 市場のリーダーの座を確保する 3, 8, 13
- 広報 11, 12
- 従業員 3, 6, 7, 8, 13, 14, 15, 17, 19
- 従業員を大切にする 3, 8, 14
- 心づけ 9
- 情報システム 13, 15
- 承認機関 12
- 投資家 12
- 投資界 3, 11
- 接待 3, 6
- 支払い 3, 14
- 政府機関 3, 17
- 政治活動 19
- 政治献金 3, 10, 16, 17
- 暴力 18
- 業務行動規範 1, 2, 4, 5, 6
- 業者 13
- 機会均等 17
- 法務部 5, 9, 11, 12, 14, 17
- 法律上および方針上の規制 3, 5
- 独占禁止 15
- 環境 3, 17
- 環境スチュワードシップ 3, 17
- 知的財産 3, 12, 13
- 米国政府が顧客の場合 3, 9, 10, 16
- 米国連邦政府の請負業者コンプライアンス要件 9
- 経営管理 3, 10
- 総資産利益率 8, 11
- 著作権のある素材 3, 12
- 薬物の乱用 3, 15, 18
- 虚偽請求取締法 9, 10
- 衛生 3, 15, 17, 18, 19
- 記録 3, 12, 13, 18
- 証券取引委員会（SEC） 11
- 調達 9
- 調達公正法 9
- 財務行動規範 4, 5
- 貿易規制 3, 17
- 賄賂 3, 9, 14
- 資産 3, 8, 11, 12
- 資金洗浄 3, 14
- 質 3, 8, 10
- 質と卓越を提供する 3, 8
- 購買活動の健全性 3, 11
- 贈答品 3, 6, 7, 9
- 違反 9, 10, 13
- 雇用 10
- 雇用慣行 3, 15
- 電子メール 10
- 電子情報システム 15
- 顧客 3, 10



# 参考資料

- [定義](#)
- 方針
  - ゼロックスには、仕事の仕方を規定する多くの方針があります。そのような方針の多くは、ゼロックスのイントラネット上の[倫理と方針のMyXeroxページ](#)にまとめられています。
- [よくある質問](#)
- [やっていいこと、悪いことのリスト](#)
- 役立つゼロックスのイントラネット・リンク：
  - [倫理と方針のMyXeroxページ](#)

## Xerox Corporation

Xerox Business Ethics and Compliance Office  
201 Merritt 7  
Norwalk, CT 06851-1056  
U.S.A.

## ゼロックス倫理ヘルプライン

<https://www.xeroxethicshelpline.com>

## ゼロックス・フランス・ヘルプライン

<https://www.xerox.fr/hotlineethique>

## ウェブサイト

<https://www.xerox.com/ethics>

## 社内ウェブサイトの

[倫理と方針のMyXeroxページ](#)

©2022 Xerox Corporation. 無断複写・転載を禁じます。Xerox®は、米国および/またはその他の国のゼロックス社の登録商標です。  
09/22 TSK-2988 BR35920

この資料には、ゼロックス社所有の情報が含まれています。本資料の内容は機密であり、適用法に基づく開示は免除されず、ゼロックス社から事前に文書による許諾を得ることなく、本資料の一部またはすべてを複製、情報検索システムへの保存、転送することは、いかなる形式でも、電子的、機械的、写真複写または記録を含むいかなる方式でも禁じられています。

**xerox**™